令和4年度 学校関係者評価

学校名	北海道苫小牧総合経済高等学校
学校名	北海道苫小牧総合経済高等学校

1	本年	E 度	ത	雷	占	日	樰
	/+\ -	-1	v	#	~		7

* I * I	[
1	心身の健康増進と安全に行動する態度の育成を図る
2	学習意欲の育成と学習習慣の定着を図る
	豊かな人間性と社会性の育成を図る
4	望ましい勤労観・職業観の育成と進路実現を図る
	概ね適切であると回答している
	点目標 適切さ

組織名					
	評	価	者		
学校評議員	5名	1			

2 <u>自己評価級</u>	吉果							
		評価項目•指標等	達成	取組の	改善の方策	自己評価の結果	取組の適切さ	今後の改善方
大項目	中項目	小項目	状況	適切さ	712 11311	の内容の適切さ	4시111 시111 시11	策の適切さ
教育課程· 学習指導	教育課程 等の状況	BYODへの取組から、新1学年に限らず2・3学年においても、教科の特性を活かしたICTの活用を推進した。また、新型コロナウィルス感染症により、欠席している生徒への対応について、学びの保障の観点からICTの有効活用した学習方法について研鑽に努めた。学校評価アンケートでは生徒及び保護者が「概ねできている」と回答。	В	В	・家庭学習間の定着に向けて、各教科間が連携を図り、実践する。 ・学習に対する達成感や成就感を高める指導、及び進路指導と連携した学習活動の充実や学科の特色を活	В	В	В
子自拍导	多数利等の	教科横断的な授業展開の進展を図るため、教育課程員会が中心となり、単元配列表をもとに各教科からの意見集約及び実践に取り組んだ。また、検定試験に対する教育活動においても推奨しており、生徒自身が受験機会を活かしながら積極的に取り組んでおり、学校評価アンケートでは「概ねあてはまる」と回答している	В	В	かした体験的学習の充実を 図る。 ・教科横断的授業について の研究授業、教科研修、実 践の機会を増やす。	В	В	В
評価者の 意見等								
		玄関指導を継続して取り組むことから、遅刻や身だしなみ等に関する指導のみならず、生徒への声かけ等により状況把握に努めることができた。学校評価アンケートでは「概ねできている」と回答している	В	В	・基本的生活習慣の確立と 安全教育の充実を図る。 ・教職員の共通理解、共通 実践による生徒指導の充 実を図る。	В	В	В
生徒指導	人格的発達 のための指 導の状況	人権や生命を尊重する態度の育成や、いじめ問題について組織的な対応に努めた。学校評価アンケートでは生徒及び保護者からは概ねできていると回答している。 担任及び学年団が連携を深め、教育相談への対応がなされている。学校評価アンケートでは、概ねできていると回答としている。	В	В	・日常の取組の中で生徒、 保護者との信頼関係が構築できるよう、定期的な面談を実施する。 ・より組織的な教育相談の充実を図る。	В	В	В
評価者の 意見等				•				
	就職・進学 指導の状	3年間を見通した進路シラバスに基づき指導の改善を行った。個別に応じた情報提供は概ねできている。引き続き、組織的な進路指導の改善を進める。学校評価アンケートでは3年間を見通した進路指導計画に概ねできていると回答している。	В	В	・基本的生活習慣の確立と 安全教育の充実を図る。 ・教職員の共通理解、共通 実践による生徒指導の充 実を図る。 ・日常の取組の中で生徒、	А	А	А
進路指導	地域や企業等との連携の状況	市内企業を中心に企業開拓(訪問)を実施した。進路希望の早期確定と適切な指導により、希望する進路決定に結びついている。学校評価アンケートでは良好と回答している	В	В	保護者との信頼関係が構築できるよう、定期的な面談を実施する。 ・より組織的な教育相談の充実を図る。	В	В	В
評価者の 意見等								

その他

健康·安全 指導	健康指導	コロナウィルス感染症対策を中心に対策を実施した。予防と対策について資質が育成できている。学校評価アンケートでは、教職員が概ねできていると回答している	Α	Α	・企業開拓(事務職・販売 職)を積極的に実施し、生 徒の進路先確保に努める。 ・進路指導部と3学年の連 携を密にし、3年間を見据 えたキャリア教育を推進す る。	А	А	А
	心の病気 への対応	心の病を抱える生徒に対し、組織的な対応や学校カウンセラー等の外部機関との連携を行い対応を行った。また、健康な生活を実践する習慣を身につけさせる指導は概ね良好である。学校評価アンケートでは概ねできていると回答している	В	В		В	В	В
国際理解	国際理解	国際経済科が中心となり、異文化交流プログラム等を活用しながら、異国文化に触れる機会を設定し取り組んだ。	В	В	・引き続き、国際理解教育のための新たな取り組みの検討を図る。	В	В	В
評価者の 意見等	・学校の特色を活かした創意工夫を重ね、地域社会と協力して教育活動の充実を図っている							